



体育館用防振ゴム

Isolation Rubber for gym

1. 概要

近年、敷地面積の不足や土地の有効利用の観点から、階上に体育館やフィットネスジム、階下に教室や事務所等を設置する複合施設が増加しています。こうしたケースでは、階上の運動施設で発生する床振動が、階下の施設に騒音問題を引き起こすことが懸念されます。この対策として、運動施設の床下に設置し、床衝撃音を低減させる体育館用防振ゴムを開発致しました。

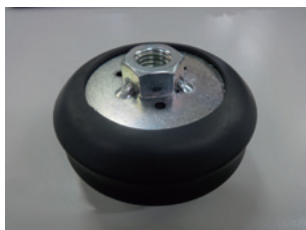


図1 製品外観

2. 用途

本製品は、体育館・柔剣道場等の、床への衝撃が多く発生する建築物の鋼製床を支える脚に組み込まれる形で使用されます。

階下への振動伝達経路を絶縁することで、階下の騒音を低減します。図2に使用例を示します。

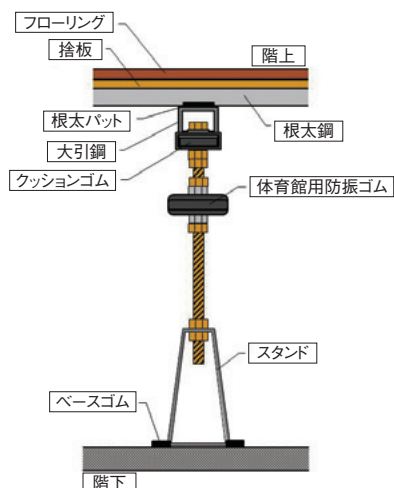


図2 使用例

3. 特長

3.1 体育館用床下地規格 JIS A6519 品質性能

試験項目について、既定値を満足しています。JIS試験は第三者証明機関である、建材試験センターの中央試験所にて実施しました。

3.2 遮音性能

体育館等の遮音性能の評価に用いられる、軽量床衝撃音、重量床衝撃音の低減量は以下となっており、高い遮音性能を持っています。

低減量 (対スラブ)

軽量床衝撃音: 約 19 dB (250 Hz 帯域)

重量床衝撃音: 約 6 dB (63Hz 帯域)

3.3 耐久性

・繰り返し载荷試験

繰り返し試験の前後で、本製品の荷重-変位曲線を測定し、耐久性において実用上問題のないことを確認しました。

・クリープ試験

製品の許容荷重である 4 kN を载荷した状態で 2000 時間静置し、クリープ性を確認しました。測定結果から 25 年後のクリープ量を推定すると値は 0.61 mm となり、十分小さい値となっています。

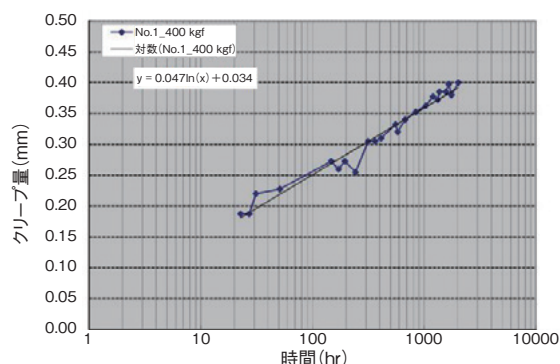


図3 クリープ試験結果

問合せ先：〒210-0024 神奈川県川崎市川崎区日進町1-14(キューブ川崎)
 昭和電線ケーブルシステム(株)
 デバイス営業部 営業2課
 電話(044)223-0545 FAX(044)223-0562